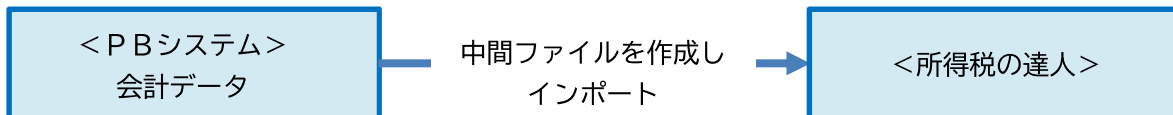


## ■ (PBS 会計)「所得税の達人」へのデータ連動手順

2月に入り、確定申告の準備を進める事務所様も多いと思います。PBシステムでは「達人連動」メニューで、NTTデータ社の「所得税の達人(令和6年分版)」の青色決算書に対応する中間ファイル(XMLファイル)を作成することができます。操作の流れを改めてご確認ください。



### Step1 月次締め処理をおこなう

月次締め処理

達人用インポートファイルを作成するためには、12月までの「月次締め処理」が完了している必要があります。

### Step2 達人連動メニューを起動

会計メニュー上部 [業務(G)] → [会計(Z)] → [達人連動] の順に選択します。

※「青色決算書」「消費税申告書」の中間ファイルが作成可能。

### Step3 青色決算書設定

画面上部 [青色決算書設定] で、作成する決算書の所得区分を選択のうえ、科目の割付をおこないます。

科目選択	設定初期化		
所得区分	営業所得 ▼		
青色決算書の項目名	番号	対応科目	対応科目割付
売上(収入)金額	1	売上・収入金額 計	
期首商品棚卸高	2	期首棚卸高	
:	:	:	

達人側の項目情報

[科目選択]ボタンで「対応科目割付」欄にPBS側の項目を登録。  
(「対応科目」は初期設定のまま変更不可)

### Step4 「F2 実行」でインポート用中間ファイルを作成

### Step5 中間ファイルを「所得税の達人」にインポート

所得税の達人[業務メニュー]-[データのインポート]- [中間ファイル(財務会計用)からのインポート]を起動し、PBシステムで作成した中間ファイルをインポートします。